

既報会社側カ正義固自ヲ工場内ニ配置セルヨリ女工等ハ刺戟セラレ怨同盟側ノ如キハ飯宿ヲ欲セハル女工等ヲ随所ニ介宿セシメツ、アリ
 組合同盟側ニ在リハ代表第野真好カ林工場次長ニ詰問セル等ノコトアリ 廿二日夕刻(七時三十分ヨリ八時ノ間)ノ如キハ第二工場ノ外出女工等内部作業中ノ第三工場ノ女工等ヲ内外呼忘シテ煽動シ翌朝ヨリ罷業決行セシムレトノ風評アリタルヨリ所轄署ノ警戒ニヨリ事實キヲ得タルカ推移引續キ注意中

右又申(通)報候也

第 五 八 一 號

昭和五年二月二十五日

警視總監 丸山 鶴吉

5. 2. 26
10411

内務大臣 安達謙藏 殿
 社會局長官 吉田 茂 殿
 各 廳 府 縣 長 官 殿 (按邊京福谷按察使等無知特開預備)

東洋エスリン株式會社 第二工場
 労働爭議ニ關スル件 (第六報)

要旨
 八組合同盟側代表野真好等會合ニ於テ日中交渉對策ヲ協議ス
 又同盟側代表吉田茂等會合ニ於テ日中交渉對策ヲ協議ス
 又會社代表吉田茂等會合ニ於テ日中交渉對策ヲ協議ス